

平成29年度 厚木東高等学校 年間指導計画

教科・科目	地理歴史・世界史B	学年	第3学年	教科書	山川出版社「詳説 世界史B」
		単位数	4単位	副教材	とうほう「世界史のミュージアム」

**学習目標**  
 原始から現代までの世界の諸地域間の交流を中心に学習することにより、現在の世界への関心を深め、理解するための歴史的基礎知識を身に付ける。世界の状況や文化について、歴史を通して理解を深め、人々がともに生きる社会の一員となる人間性を養う。

**学習方法**  
 ○授業では板書事項をノートに記入するとともに補足事項を書き留めるなどノートを活用していきましょう。  
 ○資料、特に図説や教科書に出てくる地図や写真をしっかり参照するようにしましょう。  
 ○小テストなどで知識の定着をはかりながら、何度も見直しをしながら知識が確実に身に付くようにしてください。

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨
	①	関心・意欲・態度	世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生きようとする。
②	思考・判断・表現	課題を見だし、文化の多様性・複合性や現代世界の特質を多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ、その過程や結果を適切に表現する。	
③	資料活用の技能	資料を収集して有用な情報を選択し、それらから読み取れる事を考察し、図表などにまとめたりする。	
④	知識・理解	基本的な事項を地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、その知識を身に付けている。	
⑤			

評価の観点	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③資料活用の技能	④知識・理解	⑤
授業への取り組み	○				
ノートの作成	○			○	
演習問題・課題	○	○	○	○	
定期試験	○	○	○	◎	
観点別比重	10%	20%	20%	50%	

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法
一学期	諸地域世界の形成	14	オリентと地中海世界	人類の進化と地域世界の形成	①関心と課題意識を持って積極的に学習している。 ②オリентと地中海世界の関連について考察することができる。 ③文献資料、地図などを有効に活用している。 ④オリент諸地域の文明の特質、ポリス民主政治の特徵、地中海世界を統一したローマ帝国の文明など基本的事項を理解し、知識を身に付けている。	・観察 ・ワークシート ・ノート ・確認テスト ・中間試験
				古代オリент世界		
				ギリシア世界		
				ローマ世界		
		12	アジア・アメリカの古代文明	インドの古典文明	①関心と課題意識を持って積極的に学習している。 ②南アジアと東南アジアの関連や日本を含む東アジア世界と内陸アジアの関連について考察することができる。 ③文献資料、地図などを有効に活用している。 ④南アジア・東南アジア・東アジア・南北アメリカに成立した独自の世界の形成過程など基本的事項を理解し、知識を身に付けている。	・観察 ・ワークシート ・ノート ・確認テスト ・中間試験
				東南アジアの諸文明		
				中国の古典文明		
				南北アメリカ文明		
		13	内陸アジア世界・東アジア世界の形成	草原の遊牧民とオアシスの定住民	①関心と課題意識を持って積極的に学習している。 ②東アジアの農耕地帯の中華文明と内陸アジア乾燥地帯の遊牧国家の関係について考察することができる。 ③文献資料、地図などを有効に活用している。 ④東アジアの中華文明の成立過程や周辺諸国との関係、内陸アジアの遊牧国家の特質など基本的事項を理解し、知識を身に付けている。	・観察 ・ワークシート ・ノート ・確認テスト ・期末試験
				北方民族の活動と中国の分裂 東アジア文化圏の形成		
		13	イスラーム世界の形成と発展	イスラーム世界の形成	①関心と課題意識を持って積極的に学習している。 ②イスラーム世界の拡大とそれに伴う海域・内陸のネットワークの形成について考察することができる。 ③文献資料、地図などを有効に活用している。 ④イスラームの成立から発展・拡大の過程など基本的事項を理解し、知識を身に付けている。	・観察 ・ワークシート ・ノート ・確認テスト ・期末試験
				イスラーム世界の発展		
インド・東南アジア・アフリカのイスラーム化						
イスラーム文明の発展						

二学期	諸地域世界の交流と再編	20	ヨーロッパ世界の形成と発展	西ヨーロッパ世界の成立	①関心と課題意識を持って積極的に学習している。 ②キリスト教を共通の基盤とするヨーロッパ世界の成立について考察することができる。 ③文献資料、地図などを有効に活用している。 ④西ヨーロッパ世界、東ヨーロッパ世界それぞれの成立から発展・拡大の過程など基本的事項を理解し、知識を身に付けている。	・観察 ・ワークシート ・ノート ・確認テスト ・中間試験
				東ヨーロッパ世界の成立		
				西ヨーロッパ中世世界の変容		
				西ヨーロッパ中世文化		
	15	内陸アジア世界・東アジア世界の展開	トルコ化とイスラーム化の進展	①関心と課題意識を持って積極的に学習している。 ②内陸アジアの動向がユーラシア諸地域の交流と再編に果たした役割を大局的に考察することができる。 ③文献資料、地図などを有効に活用している。 ④内陸アジア諸民族と中国王朝との抗争、モンゴル帝国とユーラシア諸地域との交流と再編について基本的事項を理解し、知識を身に付けている。	・観察 ・ワークシート ・ノート ・確認テスト ・期末試験	
			東アジア諸地域の自立化			
			モンゴルの大帝国			
	17	アジア諸地域の繁栄	東アジア世界の動向	①関心と課題意識を持って積極的に学習している。 ②16世紀から18世紀までのアジア諸地域の特徴とその中で日本の位置づけを考察することができる。 ③文献資料、地図などを有効に活用している。 ④西アジア・南アジアのイスラーム諸帝国や東南アジアの動向、明・清帝国と日本や朝鮮との関連について基本的事項を理解し、知識を身に付けている。	・観察 ・ワークシート ・ノート ・確認テスト ・期末試験	
			清代の中国と隣接諸地域			
			トルコ・イラン世界の展開			
			ムガル帝国の興隆と東南アジア交易の発展			
	三学期	諸地域世界の結合と変容	18	ヨーロッパ世界の拡大、ルネサンス、宗教改革	①関心と課題意識を持って積極的に学習している。 ②主権国家体制を整え工業化を達成したヨーロッパの進出が世界の構造的一体化を進め社会を変容させたこと考察することができる。 ③文献資料、地図などを有効に活用している。 ④16世紀以降の世界商業の発展、資本主義の確立の過程、それに伴う世界の一体化の過程について基本的事項を理解し、知識を身に付けている。	・観察 ・ワークシート ・ノート ・確認テスト ・学年末試験
主権国家体制の形成と海外進出						
産業革命と市民革命						
ウィーン体制とヨーロッパの再編						
南北アメリカの発展						
アジア諸地域の変容と植民地化						
地球世界の到来	18	二つの世界大戦と現代の世界	帝国主義とアジア諸国の動き	①関心と課題意識を持って積極的に学習している。 ②深刻化する地球規模の諸課題を2つの世界大戦後の歴史的経過を踏まえて考察することができる。 ③文献資料、地図などを有効に活用している。 ④2つの世界戦争の性格、それらが日本に及ぼした影響、戦後世界の構造、地球規模で深刻化する課題について基本的事項を理解し、知識を身に付けている。	・観察 ・ワークシート ・ノート ・確認テスト ・学年末試験	
			第一次世界大戦とロシア革命			
			ヴェルサイユ体制下の欧米諸国とアジア・アフリカの民族運動			
			ファシズム諸国の侵略と第二次世界大戦			
			米ソ冷戦の激化と西欧・日本の経済復興、第三世界の台頭			
			社会主義世界の変容とグローバル化の進展			
			地域紛争の激化と深刻化する貧困			
合計時数(50分授業)	140					